



駒ヶ根市ため池ハザードマップ

駒ヶ池

作成:令和3年3月

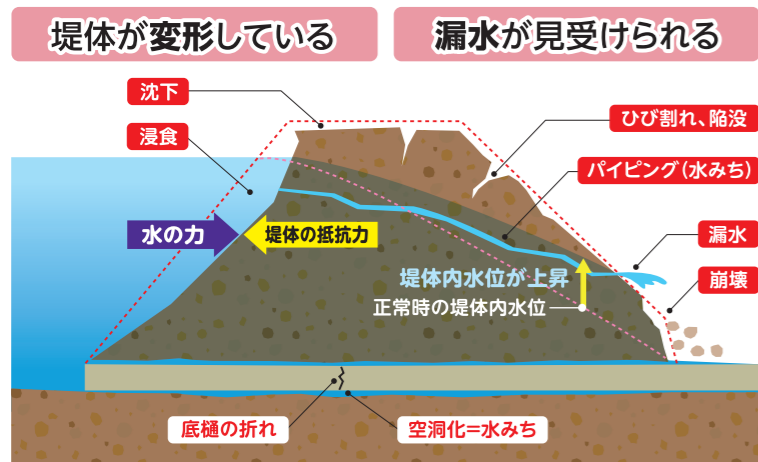
この「駒ヶ根市ため池ハザードマップ」は、駒ヶ根市が駒ヶ池を対象として行ったはん濫解析結果をもとに、現地踏査結果を踏まえて最大浸水深、はん濫水が到達する時間の情報及び住民の皆様が避難するために必要な情報をまとめたものです。

自分の家がため池からのはん濫想定区域に入っていないからと言って、必ずしも安全であるとは限りません。

ため池からのはん濫に備え、日ごろからこのハザードマップを活用し、家族や地域で話しあい、一人一人が避難方法や避難場所を確認しましょう。

ため池が危険なとき

ため池の決壊は、大地震や集中豪雨により発生する可能性があります。



大雨のとき

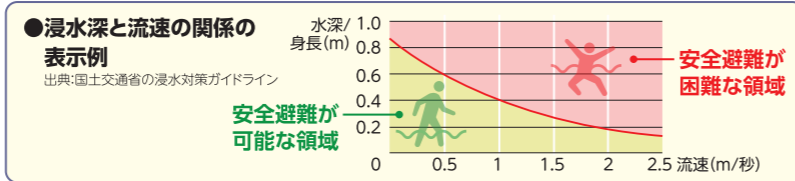
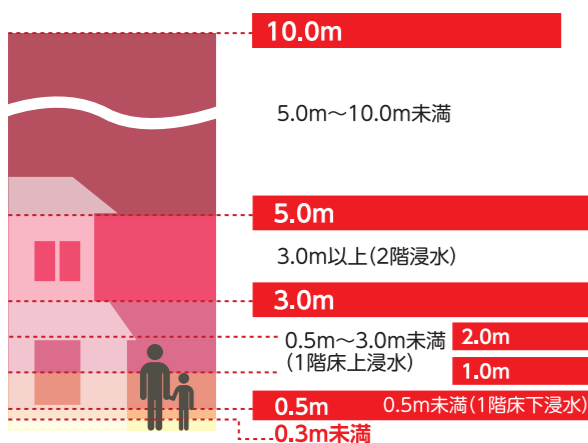
集中豪雨や長雨等により、ため池の水位が上昇し堤体に浸透する水の量が増えると、ため池決壊の危険性が高まります。また、流木などによりため池の余水吐が塞がれると、ため池が満水となり水が堤体からあふれ出して、堤体が侵食され決壊に至る恐れが更に高まります。

地震のとき

地震では、堤体に亀裂や漏水・沈下が生じる可能性があります。強度低下により水圧に耐えきれず決壊することがあります。また、その後の余震でも決壊することがあるため注意が必要です。

浸水深による分類の目安

浸水深の目安

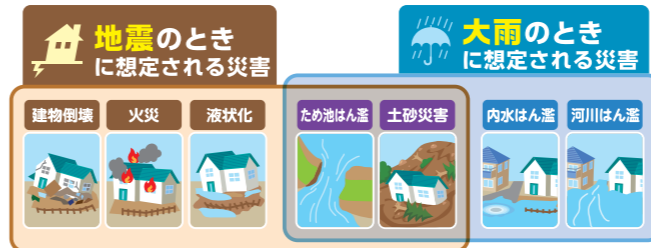


浸水の目安	流速との関係
2階の軒下まで浸水する程度	避難不可能
2階の床下まで浸水する程度	避難不可能
1階の軒下まで浸水する程度	流速が0.5m/秒を超えると避難不可能
大人の腰までつかう程度	流速が1.5m/秒を超えると避難不可能
大人のひざまでつかう程度	流速が1.5m/秒を超えると避難不可能

避難をするときに注意すること

ため池決壊以外の災害も意識する

ため池が決壊している状況では、周辺で下図のような災害も発生している恐れがあることに注意して避難してください。



危険な場所は避ける

避難時は安全な広い道を選ぶようにし、できるだけ狭い道や堀ぎわ・河川や水路の近くなどは避けてください。

浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安は、ひざ位までです。水深が浅くても流れが速くなると大変危険なので、無理な移動は避けてください。

屋内安全確保

浸水が速く逃げ遅れたときは、無理をせず自宅の2階や近くの頑丈な高い建物に避難してください。

ため池ハザードマップの活用方法 (急な事態へ備えましょう)

1 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- 自宅などの場所を確認し、周辺の浸水の深さや氾濫水の到達時間を確かめましょう。
- 緊急時にも地図を確認できるように、居場所には印をつけておきましょう。



2 避難場所を決めておきましょう。

- 浸水の深さやはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 避難に十分な時間がなかった場合や、避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所も探しておきましょう。

3 避難場所までの避難経路を考えましょう。

- 避難場所まで安全に避難できる経路を考えましょう。
- 避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。

4 日頃から家族や地域で話し合しましょう。

- 災害時に互いが協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合しましょう。
- 避難の際に支援が必要な要配慮者への情報伝達方法などを決めて確認しておきましょう。

5 防災情報の入手方法を確認しましょう。

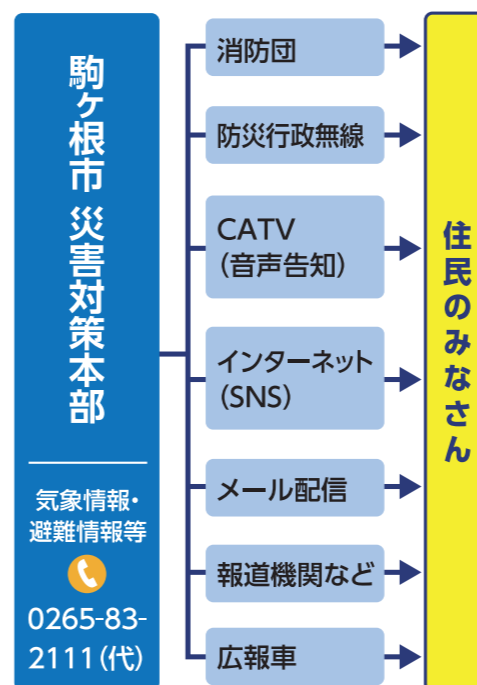
- ため池の堤体が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。
- 自動的に防災情報が配信されるサービスもありますので、活用しましょう。(防災情報メール、防災アプリなど)

6 市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- 駒ヶ根市では、様々な災害時の避難に役立つよう、各種ハザードマップを作成しています。このマップと併せて活用し、急な事態へ備えましょう。

避難情報

情報伝達の流れ



防災情報

避難に備え早めの情報収集を心がけましょう

インターネット

駒ヶ根市緊急情報

駒ヶ根市役所 TEL: 0265-83-2111(代)
<https://www.city.komagane.nagano.jp/>

天気予報・台風などの一般気象情報

長野地方気象台 TEL: 026-232-2738
<https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

長野県防災情報

長野県河川砂防情報ステーション
<https://www.sabo-nagano.jp/res/portal.html>
国土交通省 川の防災情報
<https://www.river.go.jp/>
国土交通省 防災情報提供センター
<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

メール

駒ヶ根市メール配信サービス

komagane@sg-m.jp
QRコードを空メールを送り登録してください。

●火災・地震・気象警報、熊の出没などの防災情報や緊急情報を随時配信します。●市からの情報に加え、気象庁が発令する警報や地震速報などもリアルタイムに受信できるようになります。●電子メール(携帯電話)にて配信するサービスです。情報提供料は無料ですが、メール受信にかかる通信費用(パケット料金等)は利用者の負担になります。

●携帯電話業者 緊急速報メール、エリアメール(登録は不要)

その他

各社 防災アプリ

※防災アプリ:スマートフォンで緊急地震速報や豪雨予報・避難情報などいち早く情報を知ることができる防災アプリケーションをいいます。(各社防災アプリのサイトから、ダウンロードしてください)

緊急時の情報・連絡

災害時に家族や親類などの安否を確認する方法として「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板」があります。

災害用伝言ダイヤル「171」を利用

災害が発生し、電話がかかりにくい状態でも、被災地の方々の電話番号等をキーにして、伝言の録音及び再生により、被災地内やその他の地域の方々との連絡を可能にするボイスメールサービスです。(携帯電話からでも可能です)

●携帯電話・スマートフォンの「災害用掲示板」を利用 携帯電話業者で「災害用掲示板」を無料で利用できます。通信費用(パケット料金等)は利用者の負担になります。